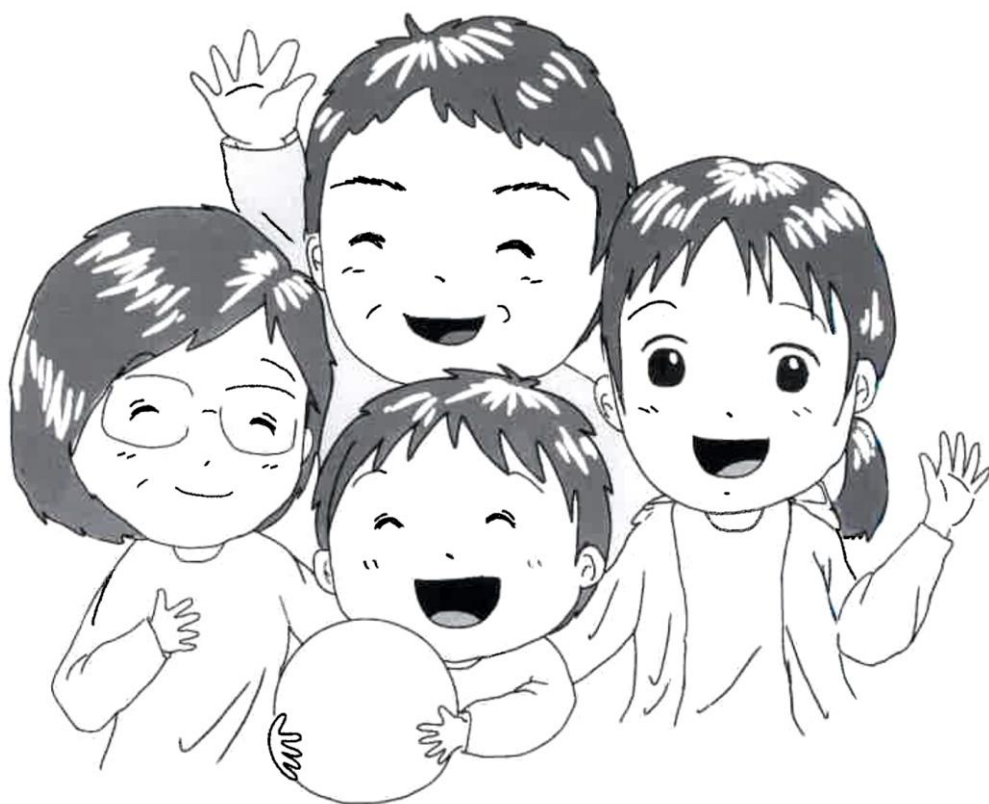


学童保育室での日々

— 先輩職員からのメッセージ —



川越市は、32カ所ある公設公営の学童保育室において、周囲と協調して、明るく積極的に子どもたちへの育成支援に取り組む意欲のある方を求めています。

今日も小学校の授業が終われば、学童保育室に「ただいま」「おかえり」の笑顔が溢れます。子どもたちが、今、必要としている場所で、私たちと一緒にその成長を見守りませんか。

現在、学童保育室に勤務する支援員が、どのような日々を送っているかをご紹介します。ぜひ、ご覧ください。



● 1日の流れ（学校授業日）

フルタイム職員出勤 10:00

◎研修・会議参加



◎打ち合わせ①

- ・ 1日の流れの確認
- ・ 日誌や児童記録票を基に児童の情報共有
- ・ 保護者からの連絡共有 など

パートタイム職員出勤 12:45

学童保育室開室 13:00

◎各自分担作業

壁面制作・おたより作成・おやつ注文
児童記録票の記入・教材準備 など

14:00 児童が小学校から下校し各学童保育室に登室

◎育成支援

17:00 掃除・室内遊び



◎施設管理

施設周辺点検・清掃・室内清掃
洗濯・お茶準備 など

◎製作等

日誌・おたより作成・壁面作成・教材準備 など



◎事務作業

各種書類チェック・パソコン作業
各自の出退勤管理 など

◎打ち合わせ②

パートタイム職員の出勤後再度打ち合わせ

- ・ 1日の流れの確認
- ・ 出欠席の確認
- ・ 日誌や児童記録票を基に児童の情報共有
- ・ 保護者からの連絡共有 など

◎育成支援

14:00 登室（出欠確認）学習

16:00 自由遊び・おやつ





佐藤 百華 支援員

川越学童保育室勤務
会計年度任用職員／フルタイム
支援員歴4年目

私は2年間パートタイム職員として勤務しながら資格を取得し、現在フルタイム勤務で働いています。最初は保育の経験がなく、右も左も分からない状態でしたが、周囲の先生方に支えてもらい、保育の仕事の楽しさをより感じられるようになりました。

午前中は事務作業や、子どもが安全安心に過ごせるよう環境づくりを行います。放課後、子どもたちが「ただいま！」と帰ってきてから保育の時間になります。学童は異学年の集団ですが、一人ひとりの子どもの変化に気が付けるよう、寄り添う気持ちを大切にしています。時にはトラブルもありますが、子どもと話して、笑って、いろいろな経験を共有しながら子どもの成長を見守っています。

やりがいがあり、経験を重ねることでより魅力を感じられる仕事だと思います。子どもが大好きな方と一緒に働ける日を楽しみにしています。

✂学童保育室リーダーからのひと言

日々子どもの思いに寄り添いながら子どもたちの声を丁寧に受け止め、優しく対応してくれています。円熟味のある支援員チームの中で、フレッシュな風を吹かせてくれています。

川越学童保育室はこんなところ

観光地からほど近く、市役所のそばにある学童保育室です。男子の数が多く、にぎやかでのびのびとした雰囲気でありながら、けじめのある生活を送っています。

川越学童保育室のすごいところ

自然と「ありがとう」「ごめんなさい」が言えるような、自分だけでなく周りの人も気持ちよく過ごせる雰囲気と、他人への思いやりを大事にしています。





斉藤 善枝 支援員

泉学童保育室勤務
会計年度任用職員／パートタイム
支援員歴 9 年目

川越市の学童は公設公営で運営基盤がしっかりしているため、私たち支援員は安心して働くことができます。また、学校内に設置されているため、先生方と連携を取りながら、子どもたちを支援していくために協力し合える環境が整っています。

学童には複数の支援員がいるため、1 人で悩まず、仲間と支え合える点も、働きやすさにつながっています。

また、支援員として子どもたちの成長を見守ることができるのは、大きな喜びです。泣いたり、笑ったり、怒ったり、ケンカや仲直りといった日々の出来事を通して、成長した子どもたちの姿を目にしたとき、心から達成感を感じます。

✍学童保育室リーダーからのひと言

明るい声かけで児童がリラックスできる環境を整え、大切なことは真剣に伝えて理解を促しています。また、児童が安心して過ごせる施設づくりに向けた行動力は、とても素晴らしいです。

泉学童保育室はこんなところ

かつて校舎内に泉があったことからその名がつけられた、今年で開校 150 周年を迎える泉小学校。その泉小学校内にある泉学童保育室には、現在 106 名の児童が在籍しています。まるで湧き出る泉のように、泉学童保育室では日々子どもたちの笑顔があふれています。

泉学童保育室のすごいところ

支援員が密に話し合い、丁寧な保育を心掛けています。生活の中でメリハリとけじめを大切にすることで、『動』の時間と『静』の時間がはっきりと分かれています。子どもたちは皆、優しく温かい心持っており、とても和やかな雰囲気 of 学童です。





齋藤 富恵 支援員

仙波学童保育室勤務
会計年度任用職員／勤務先変動型
パートタイム
支援員歴3年目

「ただいま」「一輪車乗れるようになったよ」と元気な挨拶と弾む声に耳を傾けながら一日がスタートします。安全安心に過ごす為に、整理整頓、日誌の読み合わせと情報の共有、子どもたちへの育成支援、保護者対応など、共通認識を持って業務に当たっています。そして共有・協力体制のもと、子どもたちの健やかな成長を日々支援しています。

私自身、学童で働き始める前は不安や戸惑いもありましたが、子どもの笑顔や成長にやりがいを感じています。皆からパワーをもらい、優しい先輩方と楽しく勤務しています。一緒に働ける日を楽しみにお待ちしております。

✍学童保育室リーダーからのひと言

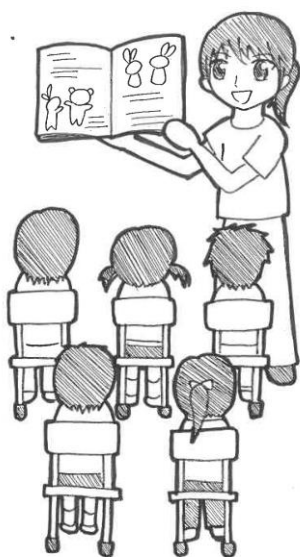
常に視線は子どもたちへ。その熱心さには本当に頭が下がります。笑顔を決やさず、一緒に校庭を走り回り、自己研鑽に励んでいる齋藤先生。そのパワーに敬服すると同時に、私もたくさんの元気をもらっています。

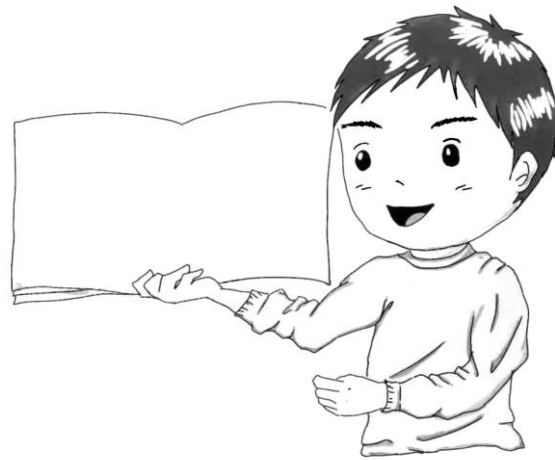
仙波学童保育室はこんなところ

大規模学童のため、職員会議や日々の打ち合わせに力を入れています。保育内容や行事などを統一して、一体感のある保育を行っています。担任制ですが、多くの児童と関われるように年2回のクラス替えを行っています。

仙波学童保育室のすごいところ

「褒める保育」「認める保育」を実践することで、児童はとても落ち着いています。時間の切り替えは自分たちでベルを鳴らし、おやつ準備や説明も行い、片付けも上手です。自主性をもって行動できる子どもたちです。





令和6年12月作成

イラスト：川村千穂 支援員（高階南学童保育室）
下地愛美 支援員（寺尾学童保育室）